

派遣情報収集活動部隊がオマーン湾に向け出航

～ 派遣水上部隊（第1次隊）出国行事の様相 ～

2019年12月27日の閣議決定を受け、2020年1月10日に河野防衛大臣が派遣命令を発令しました。航空部隊については、すでに1月11日に那覇基地を出発し、調査活動を開始しておりますが、2月2日に、横須賀基地において派遣情報収集活動水上部隊の出国式典が開催されました。

今回派遣されるのは、第6護衛隊司令稲葉洋介1等海佐の指揮の下、護衛艦「たかなみ」（新原綾一艦長）が任務にあたります。

隊員約210名により編成されており、現地に到着次第、情報収集活動を開始することになります。

式典に先立ち安倍総理大臣ならびに河野防衛大臣に荣誉礼が捧げられ、続いて両大臣による艦内視察が行われました。

式典では、安倍総理大臣、河野防衛大臣が訓示を行い、任地に赴く派遣隊員を激励したほか、来賓の紹介、横須賀市長および水交会会長による花束贈呈後、稲葉洋介隊司令による出国報告に続き、派遣隊員が乗艦し、出航いたしました。

当協会からは内藤忠頭会長を代表とし、日本郵船小山智之常務経営委員、商船三井加藤雅徳常務執行役員、飯野海運荒木俊雄専務執行役員、NSユナイテッド海運石川寛二常務執行役員ほか5名が参加し、新たにアラビア海・オマーン湾に赴く護衛艦の乗組員の方々に謝意を表しました。

(海務部事務局)

出国行事



巡閲中の安倍総理大臣



荣誉礼を受ける河野防衛大臣



艦内視察に向かう安倍総理大臣



内藤会長



訓示する安倍総理大臣



訓示する河野防衛大臣



横須賀市長他による花束贈呈



出国報告する稲葉隊司令



出航する護衛艦「たかなみ」



今回参加した協会関係者